

五省会ニュース

発行所
医療法人財団五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41-2481(代)
発行人 西能 正一郎

五省
一、至誠に悔るなりしか
一、言行に恥るなりしか
一、努力に憾みなりしか
一、一氣力に慍みなりしか
一、不精に怠るなりしか

入院患者さんも特別参加 仲良く花びんの色ぬり かたかご保育園園児が梨雲苑を慰問



「おじいちゃん、おばあちゃん、こんばんは、いっしょに花びんの色をぬりましょう。」かたかご保育園(富山市五福、西能綾子園長)の園児四十人が十一月十二日午後、特別養護老人ホーム、梨雲苑(富山市吉作、大山善施設長)を慰問しました。入院患者(四十八人)に、西能病院からも入院患者さん十七人が特別参加。「小さい先生」の無邪気な手ほどきにお年寄りはずっぴり童心に戻り、ほほえましい光景が...

「小さい先生」に気分をほぐして
花びん(園児たちが粘土でつくった)や十二色の絵の具が並べられた食堂のそれぞれの席に、お年寄りと園児たちが仲良くつきまじりました。西能理事長が「さあ、楽しんで、いいものをつくってきましょう」、園児代表の男女児二人が「こんにちわ」と、あいさつ、花びんの色ぬりに取りかかりました。初めは緊張気味のお年寄りも、園児たちのかわいいうまいね、うまいね、がんばれ、がんばれ、と、教えられるながら、ぎこちない手つきで絵筆を動か

「かわいわね」「ちっちゃな先生におそわり、楽しかった」「子供のころを思い出した」などの声。寮母さんは「無表情勝ちのお年寄りに喜びの感情がでていました」。保母さんは「園児たちは、もう顔なじみになって、お年寄りの名前を覚えていてる子もおります」。(園児たちは、九月から毎月一回、同苑を慰問してました。こんどは三回目でした)色とりどりの花びんは入苑者に贈りました。お礼にと、佐々光三さん(八八)が飛び入りで「もしもカメ」を歌い、拍手で応援しました。西能園長からお菓子のプレゼントがあり、最後に「もみじ」を合唱、園児たちは、仲良しになつたお年寄りに「またくるわね」と、さよならしました。

米田理事 山本部長 が富山市から表彰
十一月一日、富山市民プラザのアンサンブルホールで、富山市政功労者表彰、富山市表彰が行われた。五省会理事、米田寿吉氏が市政功労者(市選管理委員として地方自治の健全な発展に貢献)に、看護部長、山本玲子さんが富山市表彰(県家庭婦人バレーボール連盟会長として体育振興に貢献)に輝き、正橋市長から表彰状と記念品が贈呈された。

あすなろ
臨死体験が話題になっていく。きつかけになったのは今春、NHKテレビで放送されたドキュメンタリー。死線をさまよった人が語る「かいま見た死後の世界」の報告書で、反響の大きさに驚いたらしい。その内容は「別世界をさまよって戻ってきた」とか「体外離脱した魂が自分の死を眺めていた」とかいったものだ。この臨死体験は日本だけでなく海外の研究報告もあり「トンネル体験」「光の海」「抜け出し体験」などがあげられている。「夢のあと死が怖くなくなつて生を積極的に過ごす例が多い」ともいふ。▼つい先日、杏林大医学部が学会で発表した臨床データをみる。生死の境をさまよって蘇生した患者十七人のうち昏睡の中で夢を見た記憶を持つ八人のデータ。その内容は「暗い場面」が最も多く、「苦しみや恐怖」「日常生活と関連ある事象」「川や海のある場面」だった。▼この体験を科学的にどう判断するかどうかは別として、現在の新宗教ブームや、若者の間の神秘、超能力、霊能...などのブームと無関係ではない気がする。

紙上 医療相談室
医療費の還付の手続きを
家族が入院し手術を受けました。その医療費が高額になると還付が受けられると聞きました。が、手続きはどうなっているのでしょうか。
[問い] 治療費が一月で四十万円となりました。その「委任払い」について説明してください。
[答え] 前回は、「還付」の手続きについて説明しました。今回は、「委任払い」について説明します。この制度は、市町村単独事業で、自己負担額が同一月に六万円(住民税非課税の場合は三万三千六百円)を超える場合、医療機関で六万円(三万三千六百円)だけ支払っていただき、残額は市町村から直接医療機関に払い込まれるというものです。この制度を利用されたいと、一時的に多額のお金を支払う必要がなくなります。現在、富山県内でのこの制度を行っているのは、富山市、魚津市、大沢野町、婦中町、八尾町のみです。他に、県建設国保組合にもこの制度があります。
申請書類を医療機関へ
では、申請手続きの方法を富山市を例にとつて説明いたします。医療機関から一月六万円(住民税非課税の場合は三万三千六百円)以上の自己負担金の請求書がきたら、富山市役所へ行き「高額療養費支給申請書」と「委任払適用依頼書(様式1) 意見書(様式2) 委任状(様式3) 一枚つづり」をもらってきます。その書類を医療機関に提出します。又、一部負担金のみ支払って下さい。医療機関で書類に必要事項の記入や同意印の押印を行つてもらい、書類一式と領収証、保険証を富山市役所へ提出して手続き完了です。あとで市から医療機関に残額が支払われます。その他の市町村も様式は多少違いますが、だいたい同じような手続き方法です。

リーダーの条件
西能 竑
宮沢新内閣が発足した。自民党派閥争いの中から、かつてのニューリーダーとして名乗りを上げ、トップの地位を待ち望んでいた宮沢氏の選出は政治経験と実績から現在の政局の中では妥当な人選のようである。経済大国となった日本のこれからの進路には、内外ともに難問が山積みしており、その政治手腕において期待するものである。

院長に就任して三年
速やかな決断と実行が重要
には先見性、説得力、決断力の三条件が必須であると説いていた。以前にこの欄で、管理者には仁、智、勇の三要素が必要であると述べたことがあるが、ほとんど同じ意味のようである。国政とは比較にならない規模ではあるが、我々医療の現場にも、いろいろな問題があり、時には緊急性を要する事態が発生する。医療行政の見直し、病院の将来展望、患者サービスの継続、医療技術の向上、職員の確保と待遇の改善、さらに日々起こる諸問題など、正に先見性、説得力、決断力の問われ

る毎日である。院長として病院を任されて早くも三年余り経過した。この間、数多くの難問に直面し、貴重な経験をさせてもらっている。振り返ってみると、無難に処理できたものもあれば、今だに結論の出ていない放置された問題もあり。リーダーとして反省すべき点も多い。「下手な考え休むに似たり」のことわざのように、決断の遅れは組織にとって無益であり、速やかな決断と実行が常に重要であると痛感させられる。当院でも、かなりの数の会議が計画されているが、問題の提起だけに終わる、結論の決定しない会議は時間の無駄であろう。それぞれの担当レベルでの結論を出し、より早い実行が望まれる。

無利息で貸し付けも
委任払い制度を行っていない市町村でも、多額の医療費の支払いが困難な場合に、無利息で高額療養費の該当額の八十～百%を「貸し付け」してもらえ、貸し付け制度もあります。詳しい事は、病院の医療相談室や市役所、町村役場、県建設国保組合でおたずね下さい。(医療ソーシャルワーカー・中井香織)

とここで、直前の海部政権の退陣は、永田町のかけひきと言え、それまでであるが、それなりの理由が考えられる。政治の若返りと、名調子の弁説で国民の期待を受けて誕生し、常に高い支持率を保持してきたが、湾岸戦争、ソビエトクーデターに対する、対応の遅れと、外交政策の弱腰が露呈され、歯切れのよいアメリカ外交と好対照であった。引き続きPKO問題、アメリカとの経済交渉においても、毅然とした姿勢がみられなかつた。

気功法

老化も病気もハネのける 健康教室や集会で推進

地域に根づいた医療の一環として西能病院は、昭和六十年九月から五階ホールで健康教室(毎月一回)を開いている。院外にも進出し、地域医療チームが担当している。二年前から「気功法」を取り入れたところ、「からだは軽くなった」と、好評。これからは院内外の健康教室や地域の集会などで基本的な方法を推進していくこととしている。



楽しく生き生きと、からだを動かして... 県民会館大ホール

十月二十三日、富山県民会館大ホールで開かれた「老人若返り祭」で、山本看護部長が「気功法」を指導した。会場の約八百人のお年寄りたちは、シルクロード幻想の曲にあわせて、十分間、ゆっくり呼吸して...

病院だより

十月

月見の茶会を



三日(慢性病棟)の西ホールで月見の茶会を開いた。ススキに供え物の会場で、患者さんたちは、和服姿の看護婦が心をこめたお点前の一服をいただき、月見

ダンゴを賞味して、「身も心もやすらいだ」と、うるおいのひと時をすごした。

十三日(互助会の職員)運動会を富山市花の木、富山西部農村環境改善センター体育館で。紅白にわかれて、二人三脚や風船割りなどを競った。このあとパーペキューで楽しく...



十九日(ニチパン中級)テーピング講習会を五階ホールで開いた。参加者約八十人が講師から基礎や応用などの指導をう

老人福祉の手引

寝具の洗濯や消毒 年に一、二回の理髪も

「疲れがとれた」便秘、肩こり、頭痛がなおったなど。

担当の山本看護部長の話「気功法は三千年以上の歴史を持つ中国の伝統的な心身の鍛錬法です。人間の身体には「気」と呼ばれる一種の生命エネルギーがあり、気を体内に巡らせ、動かすことによつて、病気の自然治癒が高まり、老化や病気を防ぐことができる」と話しています。

ねたきり老人のサービス

対象は、六十歳以上のねたきりの老人です。申し込みの窓口は、各市役所、町村役場の老人福祉担当課です。(魚津市、大山町、舟橋村、細入村、平村では実施していません。)

二十二日(西能理事長)が岩瀬地区センターで「肩こり神経痛の話」。主催は富山市民健康センター。

二十七日(KNB杯県家庭婦人バレーボール大会)に富山市民健康センターで救護班。

三十日(西能病院院長)富山市民健康センターで「骨粗鬆症を防ぐために」を講演。主催は富山市民健康センター。

六日(県民カレッジ)養護(五百石公民館)で西能理事長が「心の健康」を講演。

十二日(病院の夜間マ)訓練

十二日(五階小会議室)訓練

診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)	
整形外科 午前8時30分～午後5時	整形外科 午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	スポーツ外来 火・土曜日 午後4:00～7:00	救急出動OK もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上がります。常時2台待機しています。
内科	内科 午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	神経内科外来 木曜日 午後2:00～5:00	在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00
リハビリテーション科	リハビリテーション科 午前8:30～12:00 午後1:00～7:00	泌尿器科外来 土曜日 午後1:30～5:00	栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00 糖尿病・ウエイトコントロール

